

第1749回例会

平和と紛争予防

令和2年2月15日(土)

宝塚歌劇団観劇会

於 御園座

会員 57名

出席計算数

49名中36名出席

出席率 73.47%

前々回出席率 82.35%

前々回出席率 82.35%

例年プログラム

★宝塚歌劇団観劇会

15時30分 開演

第一幕 1時間10分(幕間30分)

第二幕 1時間20分

月組公演

「赤と黒」 原作ノスタル



ジュリアン・ソレル 珠城りょう

レナール夫人 美園さくら

フーケノコソフ公爵 月城かなと

ゲスト

受入青少年交換学生

ヘンリックソン・ヴィッセル

・オウガスト

(Henriksson Ville August)



ピクチャー

神谷さつきさんご主人

あまR.C 児玉 憲之さん

出席者

会員 35名

ご家族・ゲスト 25名

その他(ご友人他) 20名

合計 80名

宝塚歌劇団観劇会

親睦活動委員長 母下 富博

2月15日(土)、宝塚歌劇団「月

組」によるミュージカル・ロマン

「赤と黒」御園座公演5日目を、

我がクラブメンバーとその家族や

友人、会社関係者の総勢80名で観

劇いたしました。

午後3時30分の開演に備えて

2時30分から親睦活動委員会が

名古屋大須ロータリークラブの法

被を着てお出迎えし、チケットと

幕間弁当をお渡しいたしました。法被姿はなぜだか御園座の景観との違和感がなく、むしろ同化してました。

さて、今回の舞台は2年ぶりの名古屋公演。そして91年ぶりの御園座公演で、中目黒劇場により一日は途切れた宝塚名古屋公演の歴史が御園座へと引き継がれた記念すべき公演です。当然チケットはプレミアですが、会員の神谷さつきさんのご尽力で80枚を確保できました。



事前には宝塚歌劇団のホームページを見ましたところ、「100年以上続く宝塚歌劇の魅力は、女性だけで表現される世界であること。清楚で可憐な娘役に加え、キザで格好いい男役。特に、本物の男性よりがつこい」と思える男役の存在感は、宝塚歌劇ならでは。ちょっとした表情やしぐさ、着こなしにも注目してみてください。男役の美学、娘役のこだわりが見えてくるはずですよ。」とありましたので、そのような視点で観劇していましたが、かなりどころとした男女のストーリーにもかかわらず、つい引き込まれ

てしまいました。

ちなみに、この月組公演のトップスターである珠城りょうさんは愛知県出身だそうです。

演目は、赤い壁に赤い絨毯、赤い椅子、内外装共に朱に染まる御園座にぴったりの「赤と黒」。きつと新・御園座初宝塚公演のために特に選ばれたでしょう。

その他・お知らせ

ホストファミリー会

青少年奉仕委員長 大上 晃延

受入青少年交換学生ウィッセル君のためのホストファミリー会を1月30日(木)に開催いたしました。カウンセラーの吉田隆彦さん、青少年奉仕委員の高木さん、小笠原さん、ホストファミリーの鬼頭さん夫妻、渡辺さん夫妻、竹島さんの奥様、私も大上夫婦参加のもと、ウィッセル君の留学生活や学校生活、今後のスケジュールなどの情報共有をすることも、意見交換をさせていただきました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

派遣青少年交換生 報告

「マンズリーレポート 1月」

青少年交換生 大上 夏生

●ホストファミリー

ホストチエンジをしてから、約一ヶ月が経ちセカンドホストファミリーとも打ち解けてきました。チエンジしたばかりの頃は、ファーストホストファミリーとの生活の違いに悩む事が多くありました。セカンドホストファミリーはファーストホストファミリーに比べてあまり英語が得意では無いため、私の伝えたい事が伝わっておらず、すれ違いが起きました。またセカンドホストファミリーでは自分の部屋が無く、この事に対して不満がありました。今では部屋に閉じこもらずに家族と多くのコミュニケーションを取れているため気にせず過ごさせています。



セカンドホストファミリーにはエストニアに連れて行って貰えました。初めてフェリーに乗りとても興奮しました。フィンランド以外の街並を見てとても充実した旅でした。

●学校

地理の授業で、日本の地理について発表しました。先生に手伝っていただきながらパワーポイントを作りました。授業でも日本の地理について勉強していたため、生徒達へある程度は私の伝えたい事が伝わったようで良かったです。一月になってから、教科を変えたため他の日本人と離れて過ごす時間がとても多かったです。他の国から来た留学生と一緒にランチに行ったり、ローカルの友達と話したりしながら時間を過ごしました。

一月の頭にワンハットというダンスパーティーがあります。日本で、ドレスを着て踊る事が無い私にとって、練習はとても楽しいです。ローカルの生徒達はカッパルで踊っているので、見ているだけでも微笑ましいです。本番がとても楽しみです。

●ロータリー

今月は集まりがありませんでした。二月にはフィンランド語のテストがありますが私はまだ勉強しきれないため3月に受ける予定でいます。ヨーロッパの料金を二月末に申し込まないといけないため何度かカウンセラーに会い、手伝っていただきました。

●語学

セカンドホストファミリーには子供が3人いるため、フィンランド語の勉強になるかと思っ

ていましたが、私に話しかけるときはいつも英語なのであまり勉強にはなっていません。私から質問しても英語で返ってくる事が多々あります。私の英語も完璧ではないので、練習になるので嬉しいのですが、少し残念に思っています。ですが、最近会話の内容が分かるようになって来ました。

●その他

ワンハットの時のドレスは、セカンドホストマザーが用意してくださいました。ホストマザーは、お洋服を作る仕事をしているため、採寸してドレスを合わせてくれました。シューズは日本からもって来たパンプスを履こうと思っています。ハイヒールは履き慣れていないので、履きなれたヒールの低い物にしました。

2月27日(木) 例会の案内

例会変更同日

西名古屋分区・M

於 ヒルトン名古屋

受付開始 15時00分

式典/講演会 16時00分

「これからの日本に必要なのは」



百田尚樹氏

懇親会 18時30分

公共イメージ向上委員会

内藤明・杉浦令淑・飯田昭夫

\*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。

Merhaba! Nasilsiniz? (こんにちは! 元気ですか?) 53 53 141< #H 0p dlo#iurp  

明けましておめでとうございます。よき新春を迎えられたことと、謹んでお慶び申し上げます。

今年、期末試験はちょうどクリスマス時期と重ね、ご連絡が大変遅くなってしまい、本当に申し訳ございません。

昨年もきちんと新年の挨拶ができず、大変失礼いたしました。お許しください🙏


ご無沙汰しておりますが名古屋大須ロータリークラブの皆さんはお変わりなく新年をお過ごしでしょうか?

私は相変わらずバリバリ働きながら、毎日を過ごしています。先生になって良かったと心から思った、たくさんの思い出を作りました。2019年の嬉しいできごとですが、11月にアンカラで行われた日本語弁論大会に参加した2年生の生徒さんはBグループ(1-2年生のレベル)では2位になり、賞をもらって私達を喜ばせました。彼女の事を本当に誇りに思います。こちらの先生方皆さんは日本人の先生方に教えて頂いたことをすべて、生徒さんに伝えるように一生懸命、努力しています。お陰さまで今年も、優秀な生徒さんは大勢育てるように頑張ります。因みに、去年からネブシェヒル大学では二人の日本人先生(男性)が非常勤講師として働いています。

そして私のアカデミック研究についてですが、2019年内に二回学会で発表しました。一つはUSBIK2019であり、もう一つはJADEUS2019です。USBIK2019の論文が7月に出版されました。JADEUS2019の論文はまだ訂正中なので、多分3月に出版されるだろうと思います。タイトルは「日本語における「若者言葉」とトルコ人日本語学習者の「若者言葉」認識」でした。

名古屋大須ロータリークラブの皆さんにとって新しい年が充実した一年でありますように。

皆さんのご多幸とご健康を心よりお祈りいたします。今後とも変わらぬご指導のほどどうぞよろしくお願い致します。

 2014-15年度米山記念奨学生 CIFTCI UMMUHAN(チフウチ ウムハン)